

剣道称号（教士・錬士）認定講習会実施要項

1. 期 日 令和5年1月21日（土）

受 付： 午前 9時～ 9時 30分

書籍販売： 上記と同じ

講 習： 午前 10時～12時 教場または柔道場

実 技： 午後 1時～4時予定 剣道場

2. 会 場 福岡武道館

福岡市中央区大濠 1-1-1

TEL:092-714-1900 福岡県剣道連盟 TEL：092-712-1890

3. 講習内容

講師：山田雅士（教士八段）・中山浩二（教士八段）・蓮尾孝幸（教士八段）

講義：剣道理論（剣道指導法、審判法、その他）

実技：日本剣道形

4. 申込対象者

今回の剣道称号認定講習会は、会場の都合で、令和5年5月の剣道称号（教士・錬士）審査を受審される方のみを対象とします。11月の審査を受審される方は、令和5年7月に開催します「称号認定講習会」を受講してください。

● 教士号

剣道錬士七段受有者で、七段受有後2年以上経過（令和3年5月31日以前に取得した者）
全剣連社会体育指導者資格（上級）の認定を受けた者は、「教士」小論文提出を免除。

● 錬士号

(1) 剣道六段受有者で、受有後1年以上経過（令和4年5月31日以前に取得した者）

(2) 剣道五段受有者で、受有後10年以上経過（平成25年5月31日以前に取得）し、
かつ、年齢60歳以上の者（称号・段位審査細則第10条3項による特例）

全剣連社会体育指導者資格（中級）の認定を受けた者は、「錬士」の小論文提出免除。

(注1) 称号錬士・教士審査の受審希望者は、認定講習会を受講しなければ受審できません。

(注2) 筆記試験(教士)、小論文(錬士)の免除者であっても必ずこの講習会を受講すること。

5. 受 講 料 錬士 3,100円 教士 5,200円

払込口座

1. ゆうちょ銀行（郵便局）から払い込む場合

払込先：ゆうちょ銀行 口座記号番号：01700-1-153429 番

口座名称：（漢字）福岡市早良区剣道連盟（カナ）フクオカシサワラクケンドウレンメイ

2. 他の金融機関から振り込む場合

【店名】一七九（読みイチナナキュウ）

【店番】179 【預金種目】当座 【口座番号】0153429

6. 服 装 全剣連規定の審判服

7. 携 行 品 剣道着・袴・垂・木刀（太刀・小太刀）・マスク・昼食・剣道講習会資料・
段位審査規則・同細則・筆記用具・新型コロナウイルスチェックリスト。
「受講証」をお持ちの方は持参ください。
当日希望者には関係書籍の販売をいたします。
会場の武道館は換気のため窓を開けています。防寒着の準備をお願いします。

8. 申 込 締 切 令和4年12月20日（火）必着 厳守

9. 申 込 先 〒819-0043 福岡市西区野方3-33-18 野中一臣

電子メール sawara.kenren@gmail.com

FAX 092-510-1476 / 電話（野中） 080-5247-1727

※個人の携帯ですので、午後6時以降をお願いします。

10. 安 全 対 策 受講者は、各自十分健康管理に留意して講習会に参加すること。
受講者は、健康保険証を持参のこと。
主催者において、講習実施中の傷害発生の場合は、応急処置を講じ、病院で
治療を受けられるよう手配する。当日の治療費は自己負担とする。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策

- | |
|---|
| <p>① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。 ア. 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合） イ. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合 ウ. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国 地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合</p> <p>② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。</p> <p>③ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離は、できるだけ2m（最低1m）を目安に 確保すること。</p> <p>④ 当日は大きな声で会話しないこと。</p> <p>⑤ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。</p> <p>⑥ 本講習会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催 者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。</p> |
|---|

11. そ の 他 昼食は各自で準備し、観覧席にて食べてください。

講習会実施要領

(新型コロナウイルス感染症対策)

講習会要項（参加者募集）における確認事項

○次のことが当てはまる人は講習会に参加できない。

※講習会当日、会場入口前で検温を実施

- ◎体温が 37.5 度以上ある人や 37 度以上あり且つ風邪症状がある人
- ◎同居家族や身近な知人に感染者または感染の疑いのある方がいる人
- ◎過去 14 日以内に渡航歴のある人や感染流行地域を訪れた人
- ◎基礎疾患のある人

※基礎疾患のある人…糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている人、抗がん剤などを用いている人

※基礎疾患のある人が理由あって参加する場合は、主治医の承認を得るものとする。

○講習会に申し込む人は、自己の責任において当日の講習会に参加するものとする。

○過去に新型コロナウイルス感染歴のある方は、参加について医師と相談して決める。

○運営関係者（役員・講師・係員・参加者等）以外の方の入場はできません。

当日の注意事項

- 「施設利用にかかる新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」を必ず持参すること。忘れると会場に入れない。
- 着替えは原則自宅で済ませておく。
やむなく会場内の更衣室を利用する場合は密を避け、交代で使用する。
- 体温測定と次の体調確認を行う。
咽頭痛、咳、臭覚異常、味覚異常、強い倦怠感、その他の症状（頭痛・腹痛・下痢・嘔吐等）
- 参加する時は、マスクを必ず着用すること。（外出時から着用）
マスクは複数枚持参することが望ましい。
- 靴を入れる袋を持参して、各自で靴の管理をすること。
会場以外を裸足で移動しない。主催者が配布するビニール袋を靴入れとして使用する場合は、使用后ビニール袋を必ず家まで持ち帰ること。会場内で捨てない。
- 参加する全ての方は、係員の誘導に従って行動すること。
- 施設内に入場する人は、全員必ずマスクを着用し、私語を慎む。
- 入場する時も含めて、常にフィジカルディスタンス（他の人との距離）を約 2m（最低でも 1m）確保する。会場へ入場する参加者の人数制限等を検討する。
- 講習会前および講習会後に、手洗い・うがい・手指のアルコール消毒を行う。
- 自分の剣道具および竹刀・面手拭などを他の人に使わせない。
また他の人の物を使わない。（忘れ物をしないこと。）
- 食事の空箱・ペットボトル・持参した物など、ごみは必ず持ち帰ること。
会場内で捨てないこと。
- 役員・講師・係員は、マスクを着用する。

運営上の留意事項①

- 施設に入場する時に、申込者名簿により入場者の検温を実施する。
- 受付で参加者が密集して並ばないように、約 2m 間隔で床にテープを貼って距離を保つようにする。
- 施設内の数か所にアルコール消毒液を設置する。
各会場にアルコール消毒液・ティッシュを設置する。
- 人が触れる所（ドアノブなど）は、定期的にアルコール消毒する。
- 参加者は、観客席を控え場所として使用する。観客席が密にならないように、一つ置きに使用するようにする。
- 会場内の室温・換気には十分注意する。

運営上の留意事項②

- 開会式および閉会式は、簡素化して短い時間で行い、密にならないようにする。
- 会場内の入口と出口を明確に分ける。出入口の数をある程度限定する。
- 講習会終了後 2 週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をすること。

講習会の中止について

～下記の場合は講習会を中止する～

- ①新型コロナウイルス感染症について、福岡県が「緊急事態措置区域」に分類されている場合
- ②講習会当日、午前 6 時の時点で暴風雨警報発令中の場合

施設利用にかかる新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト

| | |
|------------|------------------------|
| 参加者 _____ | 利用日 令和5年1月21日(土) _____ |
| 住 所 _____ | 利用時間 9:00~16:00 _____ |
| 電話番号 _____ | 利用場所 福岡武道館 _____ |
| | 利用目的 剣道称号認定講習会 _____ |

【ご利用いただく前に】

利用を始める前にチェック項目を確認のうえ、提出お願いいたします。利用施設で感染者が発生した場合に保健所に連絡できるよう1ヵ月間保管します。

| | チェック項目 | チェック欄 |
|---|---|-------|
| 1 | 利用当日の体温に異常がない | |
| 2 | 利用前2週間において以下の事項の有無 | |
| | ア 平熱を超える発熱がない | |
| | イ 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状がない | |
| | ウ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がない | |
| | エ 嗅覚や味覚の異常がない | |
| | オ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がない | |
| | カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない | |
| | キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない | |
| | ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない | |
| 3 | 受付・着替え等の運動・スポーツを行っていない間、特に会話をするときにはマスクを着用できるよう、マスクを持参している(ハンカチ等代用可) | |
| 4 | 施設利用前後においても、施設内で三つの密を避けるよう心掛ける | |

※該当しない項目がある方は、利用の自粛をお願いします

記入いただいた個人情報は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために利用させていただきます。その他の利用目的のために利用することはありません。